

麻農高 農場便り

あ・ぐ・り

griculture ~農業~

第4号

H.18.7.19発行

発行責任者
農場長 小林 好次

農場長より

耶麻農高農場便り、「あぐり」第4号の発刊にあたりご挨拶申し上げます。
 本校農場は約10haの大規模農場で、それを作物・畜産・野菜・草花の4つの部門により運営しております。予算規模は、右側の欄の「農場会計」をご覧ください。
 農場便りは、その部門の生産状況及び研究内容と農業クラブ活動について皆様に報告するもので、学期1回の発行を予定しております。なお、今号では担当者も紹介いたします。
 皆さんに報告があります。長きにわたり利用してきた青いエルフ（トラック）が28年ぶりに更新されました。新車（写真は右側に掲載）ニッサン・アトラスです。

作物部門

今年度の作物部門では、水稻（コシヒカリ）3.3ha・サツマイモ5a・ソバ3.1haの作付けを行います。
 水稻については、6年目となります紙マルチ田植えを（株）会津菱農さんのご協力を得て無事終了いたしました。環境問題がクローズアップされている昨今、除草剤を使用せずに除草効果を上げる画期的な農法として農業界のみならず各分野から注目されています。
 また、昨年はカメムシの被害に悩まされましたが、今年は適期防除をし被害の出ないように努力したいと思います。
 サツマイモ・ソバについても適期適作で実りある秋を迎えたいと思います。
 次にプロジェクト学習では、2年生が「マルチの違いによるサツマイモの肥大・収量の違いについて」、3年生が「水稻の追肥の量の違いによる生育・収量の違いについて」というテーマで実施しております。興味深い結果がでるように正確なデータをとり研究に取り組んでいきたいと思ひます。



畜産部門

今年度の活動計画について説明します。
 生産関係では、仔牛2頭・肥育牛6頭を出荷する予定です。
 まず仔牛は、7月11日にセリがあり、2頭出荷し約80万円で売買されました。
 また、肥育牛は昨年度からエサの内容を大幅に切り替えたため、生育が良く予定より早めの出荷となりそうです。現在、最高ランクのA5等級をめざし仕上げの段階です。
 次にプロジェクト学習においては、3年生は昨年に引き続き「耶麻農牛のブランド化をめざして」～会津マックスを使用した増体量の変化について～、2年生が「耶麻農牛のブランド化をめざして」～本県産と九州産の増体量の違いについて～というテーマで1年間調査・研究を行い、3学期に行われる校内研究発表大会で良い成績が残せるよう指導していきたいと思ひます。



野菜部門

今年度の野菜部門は、ナス・キュウリ・ピーマン・シシトウ・オクラ・トウモロコシ・トマト・スイカ・メロン・カボチャ等を作付しました。
 現在までの野菜の生育状況は、気候の影響からか生育がやや遅れていますが、今後収穫作業・販売実習と暑さに負けることなく、生徒と共に頑張っていきたいと思ひます。
 プロジェクト学習では、3年生は、「各種野菜の栽培・管理技術の習得」をテーマに調査・研究に取り



組んでいます。
 2年生は、「海洋深層水・ケイ酸・木酢液散布が生育に及ぼす影響について」調査しています。おいしい野菜が作れると思ひますが、どうなるでしょうか楽しみです。

草花部門

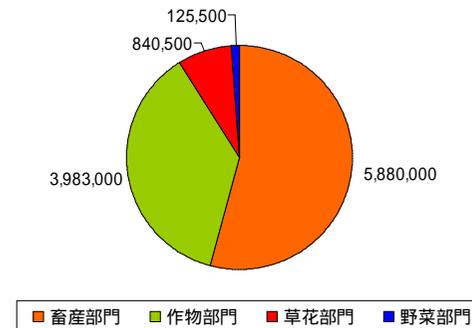
花壇用の苗では、喜多方市内の小・中学校に大変お世話になりました。約5,800鉢と昨年より1,300鉢の増産となりました。
 今年も咲きました「グロキシニア」、原産地はブラジル。「温室の女王」と呼ばれる花です。1鉢300円で好評販売中!!
 今年度のプロジェクトのテーマは、「シクラメンの実生苗と購入苗の比較試験」と決まりました。



農場会計

昨年度は、夏の猛暑・冬の豪雪と自然の脅威をまざまざとみせつけられた1年でしたが、そのような状況にも生徒達は耐え頑張りました。そのため、当初予算額1,156万円に対し1,410万円と122%の売上高となり、比率では県内農業高校の中で1となりました。このような努力がみのり、6月に新車のトラックが更新されました。
 本年度も、農場の教育環境向上のためさらに努力していきたいと思ひます。なお、各部門の実習会計予算額は、下の円グラフのとおりです。

H.18年度予算額(円) 総額10,835,000円



農業クラブより

去る6月15日～16日にかけて農業クラブの家畜審査競技会の県大会が行われ、4名が優秀賞に輝きました。中でも、2-1の遠藤大介君が最優秀賞に次ぐ『優秀賞1席』という素晴らしい成績を収めました。
 また、7月25日～26日に技術競技大会、7月27日～28日には意見研究発表大会が行われます。出場する生徒達は遅くまで残って練習や勉強に励んでいます。

家畜審査競技会 優秀賞受賞者
 乳牛の部 生井優太(3-1) 鈴木拓美(2-1)
 肉牛の部 優秀賞1席 遠藤大介(2-1) 長谷川友也(3-1)

技術競技大会 出場者
 農業鑑定競技 鈴木正明 山内裕貴(3-1) 齋藤啓輔(2-1) 平野健太(1-1)
 情報処理競技 渡部裕哉(3-1) 木崎大悟(2-1)

意見研究発表大会 出場者
 意見発表 大人祐治(3-1) 齋藤啓輔(2-1) 渡部美和(1-1)
 研究発表 小林秀一 坂井由樹(3-1) 遠藤大介 鈴木拓美(2-1)